

# 広州を旅立つ子どもたち ～平成29年度卒業式～



「19(いく)ぜ!中三 IN THE FUTURE このメンバーで REMEMBER」 3年生 17名



「スクラム」 6年1組 15名



「知力 体力 人間力 成長!」 6年2組 16名



校長先生からの証書授与 中学部



小学部卒業生の合唱「この地球のどこかで」

3月9日、平成29年度卒業式が挙行されました。在広州日本総領館・齋藤法雄総領事、広州日本商工会・谷徹雄会長のほか、多数の来賓の臨席をいただき、小学部31名・中学部17名が晴れて卒業の日を迎えました。式では、一人一人が丸本校長から卒業証書を授与されました。参列した保護者の皆様にもその凛々しい姿に思わず感涙される方がおられました。ちなみに、小学部に入学してから6年間で過ごした子が4名、中学部までの9年間で過ごした子が4名いたそうです。過ごした歳月に長短はあっても広州日本人学校で学んだ日々が良い思い出となり糧になったことと信じています。

小学部では4、5年生が送る言葉を、これまでの6年生の活躍やお世話になったことなど感謝を含め呼びかけたのに対し、6年生が別れの言葉を、下級生へのバトンタッチ、お父さんお母さんへの感謝、そして中学生活への希望を返しました。

中学部では在校生の代表から、行事や部活動などでの先輩の活躍・優しさに感謝し、自分たちの目指す姿としたいという気持ちがあふれる送辞が送られました。答辞は卒業生を代表し小川さんが、広州日本人学校の思い出、在校生への感謝、そして、お父さんお母さんへの感謝とこれからの決意を述べました。その凛とした声に、立派に成長しこれから臨む新たな世界の荒波にもきっと立ち向かえるだろうという期待を感じることが出来ました。

式が終わった後は、学級で担任の先生そして共に過ごした友達とのお別れの時間です。卒業生の晴れ晴れとした姿から明るい未来が見えるようでした。

6年生の内20名が本校中学への進学、11名は日本への帰国です。また中学3年生は全員が日本の高等学校への進学となりました。それぞれ新しい地での生活が始まりますが、広州で培った力を存分に発揮して活躍して欲しいと願っています。

3月、全校で小6中3を除いても62名の退学者です。日本へ帰国する子、他への異動など向かう所は様々ですが、どの子どもにも頑張ってもらいたいと思います。

広州日本商工会の皆様にもこの1年のご支援について感謝申し上げます。そして、4月からも引き続きご支援をお願いいたします。

★集合写真のタイトルは、各学級の学級目標でした。